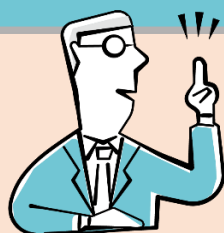


会場を
変更しました!

利用者・家族の『声』を受け止めるには ～苦情解決のしくみと第三者委員の役割について学ぶ～



これから活動をはじめの第三者委員、委員活動をどのようにしてもらえばいいのかわっている事業者、その他関心のある職員、どなたでもご参加ください。

CHECK

- ◆講義では、利用者の視点に立った「第三者委員の役割」や、「福祉サービスのあり方」について基礎的な知識を習得します。
 - ◆実践報告では、普段から利用者、家族の声を受け止めるためにされている仕組みづくりや、工夫されていることについてお話いただけます。
 - ◆グループワークでは、他事業所の取り組みや工夫について意見・情報交換します。
「苦情」を「事業所がより良くなる貴重な声」として、多様な捉え方・見方のヒントを学び合います!
- ◇利用者本位の福祉サービスや、開かれた施設運営を目指して、ぜひご活用ください◇

日時

12月3日(火)
13時30分～16時30分

対象

福祉サービス事業者

(社会福祉施設、社会福祉協議会、民間企業等)、第三者委員、苦情受付担当者、苦情解決責任者、その他関心のある職員の方

大阪府社会福祉会館3階301

(大阪市中央区谷町7丁目4番15号)

会場

~~大江ビル 13階 第5-6会議室~~

~~(大阪市中央区農大橋1丁目1番22号)~~

参加費

3,000円(振込)

申込締切

11月5日(火)

※受講可否は、申込締切後1週間以内にメールにてお知らせします。
参加費の振込先についても受講可否メールに記載します。

定員

先着60名

※定員に達した時点で締め切らせていただきます。

【主催】社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
運営適正化委員会・大阪福祉人材支援センター研修グループ

【お問い合わせ】大阪府社会福祉協議会 運営適正化委員会 事務局(大西・池)
TEL:06-6191-3150 FAX:06-6191-5660
大阪福祉人材支援センター 研修グループ(際田・石井)
TEL:06-6762-9035 FAX:06-6764-5149

講師・プログラム
お申込みフォームは
2枚目をご覧ください★

講師・プログラム

	講師・内容
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～14:30	【講義】 「苦情解決のしくみにおける第三者委員の役割について ～利用者のニーズを通して考える～」  講師: 梅花女子大学 心理こども学部 こども教育学科 教授 井元 真澄 氏
14:30～14:35	休憩
14:35～15:35	【実践報告】 「利用者・子どもたちとその家族への関わりにおいて工夫していること」 報告者: 社会福祉法人 四恩学園 事務局長 西田 和人 氏
15:35～15:40	休憩
15:40～16:30	【グループワーク】 それぞれの思いや工夫・実践していること、現状の課題について、施設種別ごとのグループで意見交換します。 【本日のまとめ】

過去の受講者の感想

苦情が起きてからの対処も大切だが、日頃から良い関係性を築くことが大切だということが分かった。

現状や課題、取り組むべきことなどを知ることができて、良かった。

苦情を受けてからの流れを改めて確認できました。

第三者委員について、正直、全くわからないまま参加してもらいましたが、役割がよくわかりました。



お申込みは
こちらから！

大阪府社協 研修グループ



研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。研修申込みされる皆様におかれましてもご協力くださいますようお願い申し上げます。

■安心できる受講環境のために

- ・各事業所におきましても、引き続きの感染対策をされていることと存じます。お互いに安心して研修に受講できるように、各自で感染対策をお願いいたします。
- ・本センターとしては、会場入口に消毒液を設置しておりますので、適宜ご利用ください。また、休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミは、各自お持ち帰りいただきます。

なお、地震・台風など自然災害等により、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。

中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。